



今年度も多くの中学生が地域活動で充実した時間を過ごせました

壬生町教育委員会では、平成24年4月より「中学生の地域活動」を推進してきております。3年目である平成26年度は、延べ363名（事務局がコーディネートした行事に参加した生徒の数、3/14の交流会参加予定者数を含む）の中学生が様々な機会に地域活動に参加しました。また、今年度から中学校卒業後の青少年による地域活動も推進し、のべ55名の高校生たちに協力してもらうことができました。おかげさまで、次代の壬生町を担う若者たちは、地域の皆様との交流を通して、誰かのために役立つ心地よさを感じ取ることができ、自己有用感や自己肯定感を育むことができました。活躍の機会をご提供くださった皆様、ともに活動してくださった皆様に感謝申し上げます。

中学生と青少年による地域活動が、世代をこえた交流の場、地域住民が一体となったまちづくりの機会として高めていけるよう、今後も本事業へのご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

第66回壬生町成人式

平成27年1月11日（日）

主催 壬生町 壬生町教育委員会



スタッフとして参加した中学生たちの声（一部を紹介します）

- ☞ 新成人のみなさんが、同級生と再会しているのを見て、自分も将来あんなふうに喜んで再会できるといいなと思った。
- ☞ 一生に一度の成人式で新成人の笑顔を見て、成人式に憧れました。新成人のお役に立ててうれしかったです。
- ☞ 「ありがとう」とか「ありがとうございます」とか言ってもらえてよかったです。成人した人の役に立ててよかった。
- ☞ 新成人の方が笑顔で出席してくださっていたので、自分も嬉しい気持ちになりました。また次回も参加したいです。

第26回カルタとり大会

平成27年1月24日(土)

主催 壬生町子ども会育成会連絡協議会
壬生町教育委員会



スタッフとして参加した中学生たちの声 (一部を紹介します)

- 小学生の子たちが「ありがとう」などとお礼を言ってくれてうれしかったです。こういう行事の時には、これからもできるだけボランティアに協力しようかなと思います。
- ゼッケンをつけてあげた時、お子様と親の方にお礼を言われてとても嬉しかったです。これからも誰かの役に立てるボランティアにどんどん参加したい、そう思いました。

スタッフとして参加した高校生たちの声 (一部を紹介します)

- 参加してくれた子どもたちの多さ。地域のつながりのすごさを感じた。また、大会を運営している大人の方々にも驚いた。得点計算や時間配分など忙しく動いているのを見て、一つのイベントを成功させるのに、人々の協力や連携がとても大切なのを改めて実感しました。

一緒に活動した壬生町子ども会育成会連絡協議会の方から (一部を紹介します)

- 細かいことにも目を配ってくれて、助かりました。ありがとうございました。また一緒に活動できることを楽しみにしています。
- 気づいたことをどんどん意見してくれて、いろいろな改善点を教えてくれたので、大変助かりました。とても積極的でした。頼もしかったです。

人の心には、4匹の“タイ”が泳いでいるのだそうです。

愛され“タイ”

ほめられ“タイ”

認められ“タイ”

そして、役に立ち“タイ”

壬生町教育委員会 落合 範子 教育長の言葉より

誰かの役に立ち、必要とされている自分を実感できることで、自己肯定感や自己有用感が大きく育まれると言われています。地域活動に参加した中学生や高校生たちは、多くの方々からあたたかい言葉をかけてもらい充実した気持ちを味わってきたことが寄せられた感想から分かります。人と人がつながりあったあたたかな壬生町であるために、今後も、中学生と青少年による地域活動の推進に対して、どうぞご理解とご協力をお願いします。

